

亀川中学校だより  
**亀中 Village** (美礼時)



No.9

海南市立亀川中学校  
海南市且来990

TEL(073) 482-3529

HP <http://www.kame-chu.kainan.ed.jp/>

発行 平成 29 年 12 月 22 日

## 教育目標

人権尊重の精神を基調とし、正義と公正を重んじ、  
主体的に考え行動できる生徒を育成する。

あ：安全・安心な学校

い：勢いのある学校

う：美しい学校

え：英知を磨く学校

お：親が通わせたい学校



“**亀中一心**”

## “年”をつなぐ

～ 収穫の酉年から、守りの戌年へ ～

12月も残すところわずか。年の瀬も近づいたこの時期、イベントも盛り沢山ですが、中学生の皆さんがこの便りを目にする2学期終業式当日は「冬至」という重要な日です。1年で最も昼の短いこの日に関しては、冬から春へ切り替わる大切な節目として色々な風習が残されています。今でもカボチャを食べたり、ゆず湯に入ったりしている人も少なくないと思います。カボチャはビタミンEやβカロテンが豊富で肌や粘膜を丈夫にし、感染症などに対する抵抗力をつけることができ、ゆず湯は血行が良くなり身体が温まるため、風邪を防ぎ皮膚を強くする効果があるそうです。昼の時間がもっとも短い冬至は、1年で最も昼が長い夏至と比べると5時間ほど差があるようです。昼が最も短い日であるなら、日の出が遅く、日の入りが早いとなりそうですが、実際には日の出の時刻が最も遅いのは、冬至の半月くらい後で、日の入りが最も早いのは、冬至の半月くらい前だそうです。ですから、今は少しずつ日が長くなっているように感じているでしょう。



それから、言わずと知れた1年を締めくくる最後の晦日(月の最終日)が「大晦日」です。子供の頃から誰しも使い慣れた言葉ですね。大晦日は「除夜」とも呼ばれ、この日の夜から1月1日にかけて鳴らす除夜の鐘は、一般的によく知られています。鐘をつく回数は人の煩惱(心の汚れ)の数を示す108回で、寒空の下で響く鐘の音に誰しも一度は耳を傾けたことがあるように、煩惱を取り去り、正しく清らかな心で新年を迎えることができるようにするものです。そして干支は「酉」から「戌」へと移ります。「戌」の本来の読みは「じゅつ」、作物を刃物で刈り取りひとまとめに締めくくることを表し、「酉」が収穫できる状態だとすれば、「戌」は収穫後の段階だと考えられています。また、「戌」は「滅びる」を意味する「滅」で、草木が枯れる状態を表しているという見方もあります。「実を落として、本体の木だけは守る」という意味だそうです。戌年の1年も皆様にとって充実したものとなることを願っています。

## “擲”をつなぐ

～ 高まる鼓動！ 止まらぬ震え！ ～

12月3日、近畿中学校駅伝競走大会が日本三景「天橋立」で有名な京都府宮津市で開催されました。県大会で男女揃って準優勝を果たした亀川中学校駅伝部は県代表としてアベック出場、それぞれ30チーム中、男子13位、女子22位と冬の日本海の寒風にも負けず、しっかりと走りを見せてくれました。そんな中、男子1区を走った花本達紀君と4区を走った北山諒太君が、並み居る猛者を押さえて見事区間賞に輝きました。各チームのエースが集う1区、トップで中継所に駆け込んできた花本君の姿を目にしたときは、心臓の鼓動が高まり、しばらく震えが止まりませんでした。感動しました。



## “心”をつなぐ

～ 海南市東部地区人権尊重作文発表会開催 ～

12月7日、今年の“東部人尊発表会”が東海南中学校で開催されました。本校からは中西真奈美さん(1年)、板橋幸平君(2年)、小杉姫菜さん(3年)の3名が代表として作文を披露しました。インフルエンザによる学年閉鎖で出席が叶わなかった中西さんの作文は、先輩の小杉さんが代読してくれました。その姿からは心のつながりを感じました。亀川、箕、東海南各中学校からそれぞれ3名、計9名が発表したのですが、ひいき目を差し引いても、声を失ったお年寄りとのやり取りと自身の心の変容を正直に綴った小杉さんの作文『差別』への思いが内容的にも秀でていたように思いました。世の中から、女性差別、障害者差別など、〇〇差別という言葉が徐々に減っていけばと願う小杉さん、その心が周囲につながっていってくればそんな嬉しいことはありません。



## “勢い”をつなぐ

～ 生徒会新役員に期待する！ ～

12月14日、生徒会役員選挙が行われました。今年も海南市選挙管理委員会から実際の選挙で使用される投票箱をお借りし、投票所を設けて本番さながらに選挙を行いました。一昨年、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことで、3年生にとっては早ければあと2年少々で実際に投票する機会が訪れる可能性もあります。臨場感とともに選挙への興味関心を高めるために行っているこの取組が、近い将来に生かされることを期待しています。去る10月22日、衆議院議員選挙が行われたことは記憶に新しいところですが、選挙に行くことの大切さを伝えたく、私は今回期日前投票を行ったことも事前に紹介しました。また、同時に行われた最高裁判所裁判官の国民審査についても説明を加え、所感を述べました。3年生はさすが、国民審査のことは十分理解していました。

年明けには後藤兼誠新会長を中心とした生徒会新体制が発足します。皆さんも実感していると思いますが、現生徒会の堅実さと力強さが、今の亀川中学校にこの上ない勢いをもたらせてくれています。そこに新たなアイデアと取組を重ね、総合力である“学校力”を更に高めていくことが新体制の務めと考えます。この勢いを絶やすことなくつないでいってくれることを願っています。東尾会長をはじめとする旧生徒会役員の皆様、1年間本当にご苦労様でした。この経験は今後の人生できっと生かされることでしょう。

記：熊代

# 税の作文

夏休みの宿題であった「税についての作文」に、本校では、181名が応募しました。審査の結果、大野 葵生さん(和歌山県納税貯蓄組合総連合会長賞)、今岡 南奈帆さん(海南納税貯蓄組合連合会長賞)、野田 桂都さん(海南納税貯蓄組合連合会長賞)の3名が入賞しました。和歌山県納税貯蓄組合総連合会長賞を受賞した大野 葵生さんの「私と医療」を掲載します。

## 「私と医療」 2年A組 大野 葵生

この作文を書くのは中学生になって2回目になります。税金についてあまり何も知らなかった頃と比べてみると、少しずつですが分かってきたように思います。普段の生活で税金と私が暮らしに結びついている実感は小さいですが、私なりに気づいてきたこともありました。

先日、私は学校の歯科検診で引っかかってしまい、歯医者に行ってきました。病院の診察が終わると母が受付で診察券を返してもらっていましたが、その時私の医療費はかからずにタダでした。同じ時に診察を受けた母にはお金がかかっていました。今まで会計をする時の母のやりとりを今まで気にもしていませんでしたが、よく見るとピンク色の小さな紙を持っていました。帰宅してから母に聞くとそれは子ども医療費受給資格証で海南市の医療費を補助してくれる制度で、中学3年生まで医療費がかからないと言うのです。タダと言うと、まるでお金がかかっていないかのようですが、病院でかかったお金は海南市が病院に自己負担分の医療費を支払ってくれているそうです。そうすることで家計への負担が減り、海南市で安心して子育てができ、またそのことを広く知ってもらえたら海南市へ引っ越してくる家族が増えるかも知れません。人が引っ越してくると長い期間住むことになるので、税金を納めてもらえます。医療費補助は海南市が一部を負担してお金が出ていくように思いますが、長期的にみると長く税金を見込めるので結局はプラスになるんだと父に教えてもらいました。医療費は年齢や所得などに応じて自己負担額が違い、私の父は会社員なのでかかった金額の3割が自己負担です。扶養家族と言うものに入っている母も医療費は3割の負担です。私と妹も3割の負担になるのですが、海南市が払ってくれています。残りの7割の部分は会社の健康保険組合と言う所が払ってくれています。

では、もし自分達も病院に行った時、全額自己負担だったならどうでしょうか。1万円、2万円と一度に払うとしたら、急に払えるでしょうか。何度も通うとなるとますます費用がかかり、最後まで通院できないかもしれませんし、急いでなんとかしなければいけない病気やケガでもいくらお金がかかるのだろうと、先に治療よりもお金の負担の事が心配になってしまって、怖くて病院には行けなくなると思いますが、自分達の負担が3割や2割だとしたら、健康を守るためにも必要な治療は受けようと思うでしょう。また、お金のやりとりが見えないからこそ、大切に使い必要な時だけ病院に行くという心がけもとても大切だと思いました。

買い物すれば消費税がいり、生きていればどこかで必ず税金は納めなければいけません。私の年齢でも必ず何かで恩恵を受けているのですから、この事をよく理解して、税金を大切にしなければならぬと思いました。

## 校内マラソン大会の結果

12月12日(火) 海南市民運動場～わんぱく公園管理道路をコースに、マラソン大会を実施しました。

走路審判をしていただいた育友会の役員の皆様、声援をおくってくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



- | 男子       | 女子     |
|----------|--------|
| 1位 花本 達紀 | 野田 桂都  |
| 2位 北山 諒太 | 西坂 麻友子 |
| 3位 岩橋 悠太 | 松木 樺菜  |
| 4位 後藤 兼誠 | 瀧端 李星  |
| 5位 辻本 雅斗 | 北山 晴香  |
| 6位 宮本 明尚 | 有本 果永  |



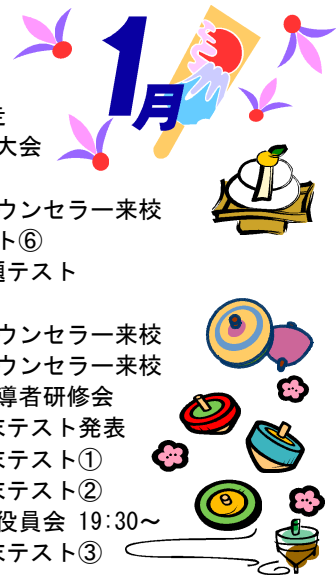
## 海南市東部地区 人権尊重作文発表会

12月7日(木)に東海南中学校で開催された発表会に、3名の皆さんが本校の代表に選ばれました。

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 1年 中西 真奈美 | 「普段の暮らしの幸せとは」 |
| 2年 板橋 幸平  | 「本当の気遣い」      |
| 3年 小杉 姫菜  | 「『差別』への思い」    |

## 行事予定

- 1日(月) 元旦
- 4日(木) 仕事始め
- 5日(金) 市駅伝 試走
- 8日(月) 市駅伝競走大会
- 9日(火) 始業式  
スクールカウンセラー来校
- 10日(水) 到達度テスト⑥  
1・2年宿題テスト
- 15日(月) 登校指導
- 17日(水) スクールカウンセラー来校
- 19日(金) スクールカウンセラー来校
- 20日(土) 県PTA指導者研修会
- 22日(月) 3年 学年末テスト発表
- 29日(月) 3年 学年末テスト①
- 30日(火) 3年 学年末テスト②  
育友会本部役員会 19:30～
- 31日(水) 3年 学年末テスト③



## お知らせ

1月9日(火)

午前中4限、給食を食べて下校します。

2月2日(金) 14時～

平成30年度入学生対象説明会

説明会終了後制服等の採寸があります。